

プロジェクト名称	ビビッと魅力発信！(重点整備計画)
現状(問題点,背景)	<p>土浦市では現在、様々なツールを利用してまちの広報活動を行っている。従来からのツールである広報つちうらや web ホームページ、ラジオ、また twitter のような SNS を利用した広報活動にも力を入れている。しかし、広報つちうらの購読率は若い世代ほど低い値であり(土浦市満足度調査より)、また観光情報などの効率的な PR のためにも、より広報の方法を工夫する必要がある。</p> <p>また、現在土浦市外の人々に土浦市の魅力をアピールする機会が花火競技会などのイベント時のみとなっており、市外の人に対する土浦市の広報が弱い。</p>
目的・趣旨	<p>土浦市全域で一体となった広報活動を行い、また土浦市外の人々に土浦市の現状や魅力を知ってもらうことで、土浦市に住みたいと思う人や観光客を増やす。</p>
内容	<p>【提案1】◎クーポン配布 広報つちうらやホームページ、twitter、それぞれの広報ツールに土浦全域で使える共通クーポンを載せる。各ツール別に以下の方法を採用。広報つちうら→最後のページにクロスワードなどのクイズ(土浦市に関連する内容)を載せ、それを解いた人のみ使えるクーポンを載せるホームページ→広報つちうらと同様のクイズを記載し、解いた人のみクーポンが現れる仕組みにする。Twitter→フォローした人はフォロー画面を見せるとクーポン代わりにクーポンの内容は、各店舗・施設により異なる。割引やその他おまけのサービスなど。広報つちうらとホームページに載せるクイズは、愛つちうら 育育プロジェクトの一環として土浦市内の子どもたちに作成を依頼する。【提案2】◎土浦写真コンテスト現在土浦市観光協会が行っている「土浦の写真コンテスト」について、少々形態を変えることでより親しみやすいものにする。応募方法:現在は土浦市観光協会もしくは「小町の館」まで作品を持参しなければならないが、これをインターネット経由で応募できるようにすることで、より手軽に応募することができるようになり、参加者を増やす。公開の手法:1日1回日替わりで、応募されてきた写真の中から一枚を土浦市観光協会や土浦市の公式ホームページに公開する。また、今までの写真を全てインターネット上に公開することで、土浦市のきれいな景色を土浦市の人々にも見せることができ、土浦市の魅力アピールに繋がる。【提案3】◎「わがまち CM コンテスト」に応募。総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会主催の「わがまち CM コンテスト」に毎年応募する。応募するにあたって、土浦市民がより土浦の良いところを知ることができ、市民同士の結託も強くなることを狙う。そして、コンテストで賞を受賞すると土浦市外の人々への土浦の魅力アピールにもなる。土浦商工会や土浦市役所など市の機関や民間の機関が中心となり市民に呼びかけ、CM 作成、編集、応募を行う。</p>
将来目標	<p>SNS と連動しクーポンを配布することで広報つちうらを購読していない世代にも土浦市について知ってもらい、またわがまち CM コンテストや写真コンテストで土浦市内だけでなく市外の人々にも土浦の良さを知ってもらい、観光客や住民を増やし、人口を現状維持する。</p>

期間	クーポン:2014年～ 写真コンテスト:2014年～ わがまちCMコンテスト:2014年～
場所	土浦市全域、全国
対象者	市内外のすべての人
運営主体	土浦市
運営方法	土浦市役所、土浦市観光協会、クーポン協賛店
イニシャルコスト	ホームページ作成依頼費、広報つちうら作成費、CM作成費
資金源	土浦市
ランニングコスト	広報つちうら印刷費、動画作成にあたっての諸費用
資金源	土浦市
今後の課題	SNSと連動しクーポンを配布するにあたって、商店と市の連携が必要となる。またインターネットを活用する政策が多いので、講座等を開催しインターネットに親しみのない人もコンテンツを使えるようにする。